

授業科目 座位保持装置実習

【担当教員名】 東江 由起夫、前田 雄、高橋 良明		対象学年	4	対象学科	義肢
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	45
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
○		○	○	◎	
【概要・一般目標：G10】 <G10>ユーザーに適切な車いす・シーティングシステムを供給するために、採寸採型、製作および適合の技術を身につける。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 車いす・シーティングを作成するための採寸および採型を行なうことができる。 2. 身体特性を考慮した設計を行なうことができる。 3. 設計したシーティングの製作を行なうことができる。 4. 製作したシーティングの適合を多角的に評価し、適切な修正を行なうことができる。 5. 適合および修正の過程を説明することができる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション			1	講義
2	モジュールタイプ：設計と採寸			1,2	実習
3	モジュールタイプ：製作			3,4	実習
4	モジュールタイプ：製作			3,4	実習
5	モジュールタイプ：適合			5	実習
6	モールドタイプ：採型			1,2	講義
7	モールドタイプ：製作			3,4	講義
8	モールドタイプ：適合、張り調整に適合			5	講義
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		小児から高齢者までの姿勢保持 工学的視点を臨床に活かす	編集 日本リハビリテーショ ン工学協会、SIG 姿勢保持	医学書院	2007・4,700円＋税
参考書		からだにやさしい車椅子のすすめ 車いすとシーティング（仮名）	著者 Bengt Engstrom、訳 高橋正樹、中村勝代 他 日本車いすシーティング協会 監修	三輪書店 株式会社はる書房	1994・2,718円＋税 2011 発行予定・価格 未定
その他の資料					
【評価方法】 レポート 50%、小テスト 30%、受講姿勢 20%		【履修上の留意点】 原則、欠席 1 回につき - 5 点、遅刻 1 回につき - 3 点を最終評価から減点する。また遅刻 2 回で 1 回の欠席とする。 授業の 1 / 3 を欠席した者は、原則、科目評価資格を失うものとする。			